

復興へ

山田地区 公共下水道 終末処理場

細浦地区防潮堤 28年の完成目指し着工

東日本大震災により被災した織笠漁港海岸防潮堤を整備します。既設の防潮堤を撤去し、高さ

T.P. +9.7メートル（※注）の防潮堤を新設します。

■工事の概要

▽工期 平成26年3月20日～28年2月29日

▽契約金額 17億3880万円

▽請負業者 株奥村組・吉川建設(株)・(有)港建設特定共同企業体

■主な質疑

問 国道脇での工事だが、円滑な交通は確保されるか。

甲 斐谷水産商工課長 国道は片側通行ではなく両側通行とするよう、国道事務所から指導を受けた。通常どおりの交通を確保する。スムーズな通行と安全対策に万全を期して進めたい。

※注 T.P.

全国の標高の基準となる海面の高さ。東京湾平均海面のこと。



防潮堤整備予定地付近

職員の勤務時間 1日につき15分短縮

町職員の勤務時間（8時間/日）を国の基準と

合わせ、7時間45分/日に短縮するために関係条例を改正しました。4月1日から勤務時間が短縮されています。

■主な質疑

問 窓口業務の時間は変更されるか。

豊 間根総務課長 従来は午前8時30分～午後5時30分だったが、勤務時間変更後は午後5時15分までとなる。

問 住民サービスへの影響は。

豊 間根総務課長 午後5時15分以降の窓口の利用は極めて少ない。業務終了直後に全職員が退庁するわけではないため、サービス低下にはならないと考える。

仮施設貸し付け 1年間延長に

東日本大震災により被災した商工業者等に対し、独立行政法人中小企業基盤整備機構から贈与

された仮施設を引き続き無償で貸し付けます。

■貸し付けの概要

▽対象の財産・相手 34カ所・136業者

▽期間 平成26年4月1日～27年3月31日

■主な質疑

問 仮設店舗のトイレの壁に穴が開いている箇所があるが、安全管理はどのようにしているか。

甲 斐谷水産商工課長 管理は入居者に任せている。破損等は入居者と話し合って修繕する。

問 貸し付け期間は1年ではなく2年くらいの方がいいのでは。

甲 斐谷水産商工課長 1年で退去していただくという意味ではない。施設の使い方を1年ごとに確認するため、期間を1年としている。



仮設店舗